

(様式2)

## 放射線等に関する教育実践事例

学校番号・学校名	<小・9> いわき市立 中央台南 小学校		
<実施日>	平成 28年 6月 8日(水)		
<実践教科等> ※当てはまる番号に○を付けてください。4は( )に教科等を入れてください。 1 理科 ② 学級活動 3 総合的な学習の時間 4 その他( )			
<実践内容> 単元名「放射線から身を守るには」(1/1) 場所:コンピュータ室 ねらい:放射線から身を守る方法を理解することができる。			
学習活動・内容	時間	○指導上の留意点	評価
1 前年度までの学習を振り返る。 ・ 放射線と放射能の違い	7	○ 放射線とは何かを児童に簡潔に伝え、前年度までの学習を想起させる。 ○ 自然の中にも放射線は存在すること、どのような時が危険なのかということについて、考えさせ、気付かせたい。 ○ 放射線が人間に与える影響について資料をもとに簡潔に伝える。	
2 本時のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">放射線から身を守るにはどうすればよいだろうか。</div>	3		
3 各自パソコンで調べる。 ・ 様々なサイトから調べて、ノートにまとめていく。 ・ 効果的なサイトは友達に紹介する。	20	○ 担任からおすすめのサイトをいくつか紹介し、調べ学習が効率よくできるようにする。 ・ 文科省「小学生のための副読本図表集N0.5」 <a href="http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2014/03/17/1345151_05.pdf">http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2014/03/17/1345151_05.pdf</a> ・ 環境科学技術研究所「放射線のはなし」 <a href="http://www.ies.or.jp/ri_online/index.html">http://www.ies.or.jp/ri_online/index.html</a>	
4 調べたことを発表する。 ・ 時間 ・ 距離 ・ 遮蔽	10	○ 「学習のまとめ」を意識しながら、児童の意見を、「時間」「距離」「遮蔽」にグループ分けしていく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">放射線から身を守るにはどうすればよいか、理解することができる。(ノート・発表)</div>	
5 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">放射線から身を守るには、時間・距離・遮へいという3つのキーワードを思い浮かべて行動することが大切である。</div>	5	○ 児童からたくさんの意見や考えが出たことを賞賛する。 <参考図書> 「放射線放射能の問題」学研教育出版 2013	
<成果>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 資料は紙媒体を使わずスライドで見せたので、児童の興味、関心が高まった。</li> <li>○ 「スマートフォンで情報を得る。」など多様な考えが出たり、互いの調べ活動の内容を伝え合うとしたりするなど、学習活動がより深まった。</li> <li>○ 放射線とは何かということを導入で確認したことで、何を調べればよいか迷うことなく、児童一人一人がスムーズに調べ学習を進めることができた。</li> <li>○ まとめを「時間・距離・遮へい」の3つの言葉で端的に表したことで、児童が理解しやすかったと思われる。授業後、数日経ってからも、3つのキーワードを話題に出す児童が多かった。</li> </ul>			
<課題>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 身を守る方法を調べる際、人間の行動について調べる他に、環境について調べる児童が数名いた。本時では、人間の行動について焦点化させるべきであった。</li> <li>● 児童が目にすること内容が本当に正しいのか、情報選択する力も育てる必要がある。</li> <li>● 今回の授業では、児童が調べ、発表するだけにとどまってしまった。教師として、児童が放射線から身を守るために大切なことを、もっとしっかり指導すべきだった。</li> </ul>			
資料作成担当者職(教諭) 氏名(中西 龍也)		学校電話番号(31-1020)	

**【 資料作成上の注意 】**

1. 平成27年8月～平成28年7月の実践についてまとめてください。
2. 提出期限の平成28年8月1日（月）までに電子メールで送信してください。  
(送信先 : [kakuta-k@city.iwaki.fukushima.jp](mailto:kakuta-k@city.iwaki.fukushima.jp))